

北海道社会福祉士会 スーパーバイザー プロフィール

ふりがな 氏名	たけだ ただし 竹田 匡
所属支部	釧根地区支部
<input type="checkbox"/> 第1号 認定上級社会福祉士	
<input type="checkbox"/> 第2号 認定社会福祉士の更新者	
<input type="checkbox"/> 第3号 認定上級社会福祉士に準じる者	
<input checked="" type="checkbox"/> 第4号(1) 社会福祉士	
<input type="checkbox"/> 第4号(2) 施設機関等において職員のスーパービジョンを担当している者	
<input type="checkbox"/> 第4号(3) 教員等でスーパーバイザーとして豊富な経験と実績のある者	

【職務等経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

(職務)	
2002年4月	財団法人明理会 西仙台病院 医療相談室
2004年4月	国立学校法人 東北大学病院 地域医療連携センター
2005年4月	財団法人 仙台オープン病院 医療相談室
2006年4月	釧路町役場 入庁
(公職)	
2017年5月	社会保障審議会生活困窮者自立支援及び生活保護部会 臨時委員

【職能団体等における活動経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

2007年	北海道社会福祉士会 釧根地区支部 事務局長
2008年～	北海道社会福祉士会 釧根地区支部 支部長
2011年～	北海道社会福祉士会 理事（4期目） 企画総務委員会等担当
2015年～	日本社会福祉士会 理事（2期目） 地域包括ケア推進委員会等担当

【最終学歴】

平成14年3月	東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科 卒業
平成22年3月	東北福祉大学大学院総合福祉学部社会福祉学専攻 修了

【資格・特技等】

平成14年3月	社会福祉士 取得
平成19年3月	精神保健福祉士 取得
平成26年6月	TRUE COLORS JAPAN 認定ファシリテーター
平成29年4月	認定社会福祉士 登録

【ソーシャルワーク実践において大切にしていること】

ソーシャルワーク実践は、協働する専門職及び地域住民にとってわかりづらいものであることから、実践の根拠と実践内容をよりわかりやすく言語化するなど、「見える化」することを心掛けています。

【スーパービジョンの経験】 ※直近の経験から記載してください。

- 2018年 ケアマネジャーに対してスーパービジョンを行いました。
- 2017年 障害福祉分野の社会福祉士に対してスーパービジョンを行いました。
- 2016年 高齢者福祉分野の社会福祉士に対してスーパービジョンを行いました。

【スーパーバイザーへの一言】

地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するため、ソーシャルワークの機能を発揮することがソーシャルワーク専門職である社会福祉士には、その役割が求められております。それらの機能を発揮するためには、専門職及び地域住民との協働が不可欠であることから、ソーシャルワーク実践を見える化・言語化していくことが求められております。実践の根拠となる価値・知識・技術の統合的な実践の展開を、スーパービジョンを通してともに学び合えることを期待しています。

【条件】

① 活動地域について

同支部内 ・ 同支部以外 ・ その他 ()

② 受け入れ可能人数について

_____ 特に指定はない _____ 名 可能

③ その他 (セッション可能曜日、時間帯、バイザーへの連絡方法などの条件について、出来るだけ詳しく記載ください)

連絡方法は、メールにてご連絡をお願いします。

セッション可能な曜日や時間については、スーパーバイザーの都合と合わせながらスーパービジョンを行う日程を決めていきたいと思っておりますので、お気軽にご相談ください。また、積極的な活用は推奨されてはおりませんが、私はSkype等を活用することも可能ですので、合わせてご相談いただければ幸いです。